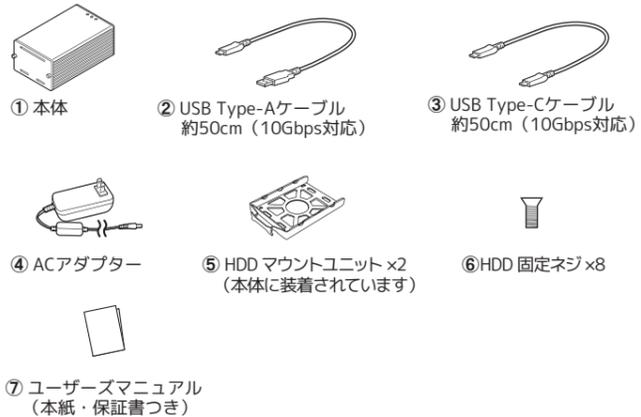


この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本紙は、本製品を正しく安全にお使いいただくための取り扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。ご使用前に必ず本紙をよくお読みください。また、お読みになった後も本紙は大切に保管してください。

※本文の記載内容(仕様、名称、画面など)はバージョンアップなどによって変更されている場合があります。

■ 内容物 (7点) をご確認ください



不足がある場合は、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。



■ 動作環境

- 対応パソコン USB3.2 Gen1(5Gbps)/Gen2(10Gbps) 対応の USB Type-A もしくは Type-C ポートを装備した Windows PC または Mac
- 対応OS 32 ビット /64 ビット 両対応
各 OS の最新バージョンにアップデートしてご使用ください
・ Windows 10
・ macOS 10.12 (Sierra)以降
- 対応ディスク 2.5 インチ SATA HDD/SSD/SSHD
※7mm/9.5mm/12.5mm 厚に対応しています。

最新情報は弊社ホームページをご参照ください。 <https://www.ratocsystems.com/>

■ 使用できるRAIDモード

- RAID1 (ミラーリング)
2台のHDDへ同時に書き込みをおこない、保存と同時にバックアップを作成します。HDD故障時は、HDDを交換すると自動的にリビルドを開始します。
※リビルド中も、正常HDDにアクセスしてデータの読み書きをおこなうことができます。
- RAID0 (ストライピング)
2台の同容量HDDを、1台の高速・大容量HDDとして使用できます。
- JBOD (スパンニング)
2台のHDDをまとめて、1台の大容量HDDとして使用できます。
- SINGLE (HDD個別使用)
2台のHDDを個々のドライブとして使用できます。1台のみ装着することも可能です。

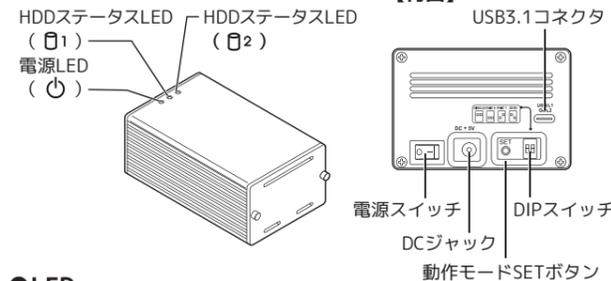
■ 使用上の注意

- ・ USB3.2 Gen2(10Gbps)のパフォーマンスを最大限に発揮するには、USB3.2 Gen2 対応のインターフェイスに接続する必要があります。
- ・ RAID0、RAID1モードで使用する場合、同一メーカー、同一型番のHDDを使用されることをお勧めします。
- ・ リビルド中は転送速度が低下します。
- ・ ホットスワップには対応していません。ディスク故障や交換時は、本製品の電源をOFFにしたあとディスクを交換してください。
- ・ SINGLEモードでの使用時、1台のみを装着することも可能ですが、装着していない側のステータスLEDが赤色点灯します。
- ・ RAID1からSINGLEモードへ動作モードを変更する場合は、一度、RAID0もしくはJBODへ変更する必要があります。
- ・ 接続したディスクからのOS起動はできません。
- ・ 弊社製RAID監視マネージャーは使用できません。

製品背面 名称訂正
誤) USB3.1 コネクタ
正) USB3.2 コネクタ

■ 各部名称・LED

●本体



●LED

電源LED (青)	状態	HDDステータスLED	状態
● 点灯	電源ON	● 青点滅	アクセス中
○ 消灯	電源OFF	● ゆっくり青点滅	リビルド中
○ 消灯	未接続 (デバイスの取り出し済み、もしくはケーブル未接続)	● 赤点灯	HDD異常/未装着
● 青点灯	正常動作		

1 HDD の取り付け

1 フタを取り外し、HDDマウントユニットを取り出す

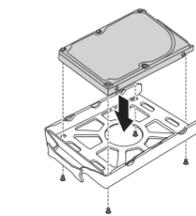


- ①前面の固定ネジを外して、フタを取り外します。
- ②内部のHDDマウントユニットを取り出します。

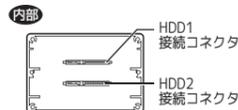
2 HDDを取り付ける

⚠ 注意：接続コネクタの向き

接続コネクタの向きを確認の上、HDDを装着してください。

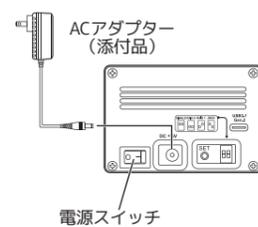


- ①HDDマウントユニットにHDDを添付のネジで固定します。



- ②HDDマウントユニットを本体に挿し込みます。
- ③手順①と逆の手順で、フタを取り付けます。

3 電源を入れる



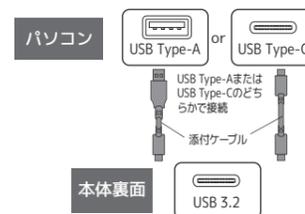
- ①ACアダプターを接続します。
- ②電源スイッチをONにします。

電源スイッチをONにすると、天面の電源LED (青) が点灯します。

2 RAID の作成

1 パソコンに接続する

- ①パソコンの電源をONにします。
- ②本体を USB ケーブル(添付品)で接続します。



接続すると自動的にドライバーがインストールされ、パソコンに認識されます。

2 DIPスイッチで動作モードを選択する

DIPスイッチ 本体背面にあるDIPスイッチで設定します。

	RAID1 2台のHDDへ同時に書き込みをおこない、保存と同時にバックアップを作成します		JBOD 2台のHDDをまとめて、1台の大容量HDDとして使用できます。
	RAID0 2台の同容量HDDを、1台の高速・大容量HDDとして使用できます。		SINGLE 2台のHDDを個々のドライブとして使用できます。

※DIPスイッチの操作は、先の硬くて細いものを使用してください。

3 RAIDを作成する

⚠ 注意 RAID 作成時、HDD に保存されているデータは削除されます。



- ①本体背面にある動作モードSETボタンを長押し (5秒以上) します。
- ②各HDDステータスLED (青) が早く点滅します。このとき、パソコンとの接続が一旦解除されますが、その後、自動的に設定したモードで再認識されます。

「3. デバイスの確認とフォーマット」に進んでください。

⚠ 注意：電源オフUSB充電機能対応のUSBポートには接続しない

電源プラグや稲妻 () などのマークが表示されていないUSBポートに接続してください。

「電源オフUSB充電機能」は、パソコンの電源がオフ、もしくはスリープや休止状態のときでも、USB充電に対応した周辺機器を充電できる機能です。ご使用のパソコンの本機への対応や、対応USBポートの位置については、パソコンの説明書等でご確認ください。パソコンメーカーによっては、「パワーオフUSB充電機能」「電源オフUSBチャージ機能」「Powershare 対応」「USBスリープアンドチャージ」などの名称で記載されています。

【制限事項】
「電源オフUSB充電機能」に対応したUSBポートに本製品を接続した状態でスリープから復帰すると、USBデバイスの取り外しと再認識がおこなわれるために、次の現象が発生することがあります。
● 通知領域に、周辺機器を認識したことを知らせるメッセージが表示される
● 「自動再生」が表示される
● 本製品に割り当てられたドライブ名が変わる
● 連携しているアプリまたはソフトウェアが起動する
なお、現象が発生しても本製品やデータが破損することはありません。スリープからの復帰時、必ず、本製品が再認識したこと〔コンピュータ〕や〔マイコンピュータ〕に表示されていることを確認のうえ、コピーや移動の再開操作をおこなってください。

3 デバイスの確認とフォーマット

⚠ 注意

- フォーマットをおこなうとHDD上のデータはすべて消去されます。

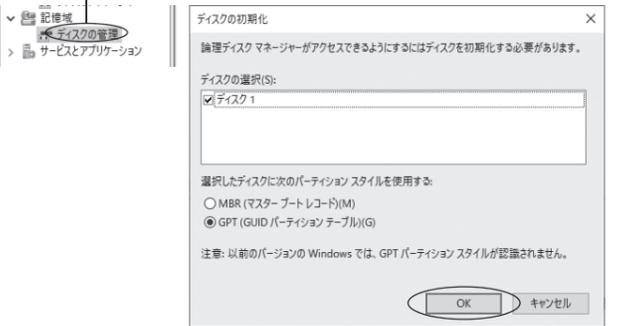
Windowsの場合

- 1 コンピューターの管理画面を開きます。
① デスクトップ画面で、Windowsキーを押しながらXキーを押します。
② 表示された一覧から【コンピューターの管理】をクリックします。
- 2 デバイスマネージャーでドライブが認識されているか確認します。
① 【デバイスマネージャー】を選択します。
② 【ディスクドライブ】をダブルクリックします。
接続しているHDDが表示されている場合、接続機器は正しく認識されています。

裏面につづく

3 ディスクの初期化とフォーマットをおこないます。

- 【ディスクの管理】を選択すると、ディスクの初期化の画面が表示されますので、パーティションスタイルを選択し、ディスクを初期化します。

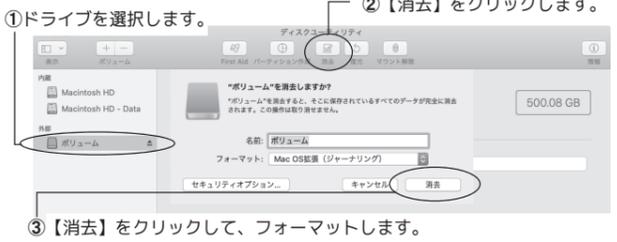


- “未割り当て”のディスクを右クリックし、【新しいシンプルボリューム】を選択してフォーマットをおこないます。



macOSの場合

メニューバーから【移動】 - 【ユーティリティ】 - 【ディスクユーティリティ】を開き、ドライブをフォーマットします。



- 【消去】をクリックして、フォーマットします。

以上で、使用できます。

**HDDが認識しないなどの場合、
「トラブルシューティング」をご参照ください。**

4 使い方（安全な取り外し）

本体はパソコンの電源を入れたまま、取り外すことができます。（パソコンの電源を切ってから取り外す場合、以下の手順は不要です。）

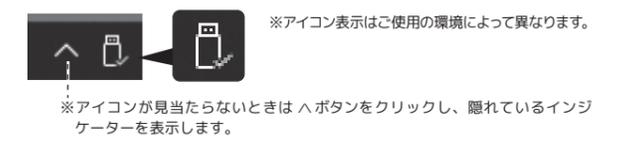
パソコンからの取り外し（安全な取り外し）

注意

- HDDにアクセス中は、取り外しをおこなわないでください。
- スリープ/休止状態での取り外しはおこなわないでください。

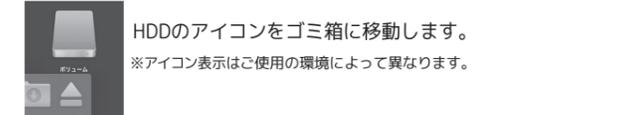
Windowsの場合

- タスクバーにあるハードウェアの安全な取り外しアイコンをクリックします。



- 【RS-EC22-U31R XXXXの取り出し】を選択します。

macOSの場合



**取り外しができない場合は、
「トラブルシューティング」をご参照ください。**

本体電源のOFF

注意

HDDにアクセス中は、本体電源をOFFにしないでください。

- ①本製品の各HDDステータスLED（青）が消灯していることを確認します。
- ②本体背面の電源スイッチをOFFにすると、電源が切れます。
- ③接続ケーブルを取り外します。

トラブルシューティング

HDDが認識しません。

以下をご確認ください。

確認1 本体の電源LED（青）は点灯していますか？
点灯している場合、いったん電源スイッチをOFFにしてからONにし、認識するかご確認ください。

確認2 USB ケーブルはしっかりと接続されていますか？
USBケーブルをパソコンのUSBポートから抜き、挿し直します。可能であれば、他のUSBポートに挿して認識するかご確認ください。

確認3 HDD は回転していますか？
起動時にHDDの回転音がかきえない場合、ケース内のSATA部が正しくセットされていない可能性があります。USBケーブルをパソコンから抜き、本体の電源を切り、コネクタの向きに注意してSATA部にしっかりと挿入してください。

確認4 HDD はフォーマットされていますか？
HDD がフォーマットされていない可能性があります。フォーマットをおこなってください。⇒「デバイスの確認とフォーマット」(表面)をご参照ください。

確認5 HDD を SATA インターフェイスに直接接続して認識しますか？（デスクトップパソコンのみ）

上記すべてを確認しても認識されない場合は、SATAインターフェイスとHDDを直接接続して（本製品を経由しないで）、認識するかご確認ください。認識する場合は本製品が故障している可能性があります。「お問い合わせ ② 修理について」をご参照ください。

異常が発生しました。LED が赤点灯しています。

HDDまたはケースが故障している可能性があります。

確認

- HDD ステータス LED が 1 つ赤点灯している場合
点灯している側の HDD がケースに正しく装着されているか表面 1-②を参照にご確認ください。それでも改善されない場合は、HDD が故障している可能性があります。他の HDD に交換してご確認ください。
- HDD ステータス LED が 2 つとも赤点灯している場合
ケースが故障している可能性があります。HDD がケースに正しく装着されているか表面 1-②を参照に確認しても改善されない場合は、修理をご依頼ください。「お問い合わせ ② 修理について」をご参照ください。

「ハードウェアの安全な取り外し」をしましたが、エラーが表示されて取り外しできません。

以下をご確認ください。

- アンチウイルス等ドライブを監視するソフトが常駐している場合、本製品を対象から外した後、取り外しをおこなってください。
- エクスプローラー、ディスクの管理等でドライブが表示されている場合、そのウィンドウを閉じてから取り外しをおこなってください。
- システム上のディスクキャッシュなどのバッファが残っている場合、取り外しはできません。

リビルド中でも使えますか。

リビルド中でも、データへのアクセスが可能です。作業を停止することなく使用できます。

ホットスワップ機能に対応していますか。

対応していません。HDD故障時や交換時は、本製品をパソコンから取り外し（安全な取り外し）のあと、電源をOFFにし、故障したHDDを交換してください。RAID1でご使用の場合、HDD交換後は自動的にリビルドが開始されます。

動作モード変更後、正常にディスクが認識されません。

RAID1からSINGLEへ動作モードを変更した場合は、ディスクがオフラインになったり、正常に認識されない場合があります。一度、RAID0もしくはJBODへ変更したあと、再度SINGLEに変更してください。

お問い合わせ

ご提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。
https://www.ratocsystems.com/info/privacy.html

①本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際は、ご使用の環境や症状をできる限り具体的にお知らせください。ご質問に対する回答は、下記の営業時間内となります。ご質問の内容によりましては、弊社でのテスト・チェック等の関係上、回答までに時間を要する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

【TEL】大阪:06-7670-5061 東京:03-5847-7604
【FAX】06-7670-5069
【お問い合わせフォーム】 https://www.ratocsystems.com/mail/support.html
〒550-0015 大阪市西区南堀江1-18-4 Osaka Metro南堀江ビル 8F
営業時間 月～金 10時～13時、14時～17時 土・日・祝・弊社指定休日除く
※FAX/お問い合わせフォームは24時間受付

②修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。故障と思われる症状が発生した場合は、まず本紙を参照し、接続や設定が正しくおこなわれているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの下記アドレス「修理について」を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。なお、修理は部品修理ではなく、交換対応となることをご了承ください。修理に関してご不明な点がありましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。

https://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html

安全にお使いいただくために

警告 …人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定されます。

本製品と添付品（ACアダプター含む）の取り扱いについて

- 製品の分解や改造等は、絶対におこなわないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることはおこなわないでください。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。
- 煙が出る、異臭や音がるなどの異常が発生したときは、ただちに電源を切り、すべての接続ケーブルを抜いたあと、弊社サポートセンターに連絡してください。

ACアダプターの取り扱いについて

- 指定の製品以外に使用しないでください。
- 指定された電源電圧以外での使用やタコ足配線はしないでください。
- 雷が鳴り出したら本製品に触れないでください。
- コンセントから抜くときは電源コードを引っ張らないでください。
- 長時間使用しないときは本製品をコンセントから抜いてください。

注意 …人が負傷を負う可能性および物的損害が想定されます。

- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、強い磁気を帯びたものの近くでの使用・保管は避けてください。
- 本製品（ソフトウェア含む）は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、いかなる責任も負いかねます。
- 万一の事態に備えて、本製品をご使用になる前にパソコンのHDDや本製品に使用するHDD内に保存されているデータやプログラムのバックアップをおこなうことを推奨します。HDDが破損したことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないよう、十分注意して作業をおこなってください。
- 配線を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

有寿命部品について

本製品に添付しているACアダプターは有寿命部品です。使用時間の経過に伴って摩耗、劣化等が進行しますので、より長く安定してお使いいただくためには、一定の期間で交換が必要となります。有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や使用環境等により異なりますが、1日約8時間のご使用で約5年です。この期間はあくまでも目安であり、この期間内に故障しないことや無償修理をWお約束するものではありません。また、長時間連続使用等、ご使用状態によっては、この目安の期間よりも早期に部品交換が必要となる場合があります。

一般仕様

名称	USB3.2 Gen2 RAID ケース(2.5 インチ HDD/SSD 2 台用・10Gbps 対応)
型番	RS-EC22-U31R
対応パソコン	表面「対応パソコン」をご参照ください
対応 OS	表面「対応 OS」をご参照ください
対応ディスク	表面「対応ディスク」をご参照ください
対応ファイルシステム	Windows：exFAT、NTFS、FAT32 macOS：OS X 拡張、exFAT ※FAT32 をご使用の場合、4GB を超えるファイルは扱えません。また、2TB を超えるボリュームを作成できません。
バスインターフェイス	USB 3.2 Specification Gen2
接続コネクタ	対パソコン：USB Type-C 対デバイス：SATA シグナル 7 ピン、SATA 電源 15 ピン<body>体型コネクタ
転送レート（理論値）	対パソコン(USB)：SuperSpeed USB 10Gbps (USB 3.2 Gen2) SuperSpeed USB 5Gbps (USB 3.2 Gen1) 対ドライブ(SATA)：SATA 6.0Gbps、3.0Gbps、1.5Gbps
RAID コントローラ	ASMedia ASM1352R
動作モード	本体背面の DIP スイッチと動作モード SET ボタンにて動作モードを選択します。 ●RAID1(ミラーリング) ●RAID0(ストライピング) ●JBOD(スパンニング) ●SINGLE(2 台の HDD を個別に認識)
RAID1 機能	オートリビルド：HDD 交換後、自動的にリビルドを開始。
複数台接続	1 台のパソコンに本製品を複数台接続して使用可
電源電圧	入力：AC 100V、出力：DC +12V/2A (ACアダプターより供給)
動作環境	温度：5～35℃、湿度：20～80%(結露なきこと)
外形寸法/重量	約 81(W) × 135(D) × 55(H) (突起部含まず)/ 約 300g
保証期間	1 年間

商標

- USB Type-Cは、USB Implementers Forumの商標です。
- Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apple、Mac、macOSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- 記載されている名称・商品名は各社の商標または登録商標です。ただし本文中にはRおよびTMマークは明記しておりません。

※本製品は国内仕様となっており、海外での使用はできません。
※本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
※予告なく外觀または仕様の一部を変更することがあります。
※本製品の保証や修理に関しては、保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
※本紙の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
※本紙の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がございましたらご連絡くださいますようお願いいたします。
※本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。